

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岐阜県立郡上北高等学校		代表者名	川地 晃正
担当部署	進路指導部		連絡先電話番号	0575-82-2073
担当者役職	地域連携・学年主任	担当者氏名	熊崎孝之	連絡先E-mail
住所	501-5122 岐阜県郡上市白鳥町為真1265番地2			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	郡上市教育委員会	連絡先部署	学校教育課
担当者氏名	永谷 純	連絡先電話番号	0575-67-1468
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	濱田 真輔
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	新型コロナウイルスが拡大している日本の現状を踏まえつつ、さらには学校の抱える現状を考慮しながら丁寧な支援・助言をいただいた。特に中学生と高校生交流させる方法については、教員側のヒアリングを丁寧に行い、実施の提案がなされた。不安感が大きい中で安心して事業の実施が実現のための計画が立てられた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年1月25日	16時30分	18時00分		90
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	郡上北高校教員・白鳥中学校教員	2人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	新型コロナウイルス感染者数が増えている中で、当初の予定どおり「防災」をテーマにした課題探究型学習を実施するためにどのような方法があるかを検討する必要があった。特に中学校側で実施を予定しているワークショップの方法の検討とオンライン機器の使用方法には支援の必要性が高かった。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	（1日目）コロナ禍で当初の予定どおりに課題探究型学習を実施するために、オンライン機器をどのように使用するれば良いかの見通しをもつこと。また、コロナ禍だからこそ、情報機器を活かした交流を実現できないかを検討すること。
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	今年度より郡上市の中学校にタブレットが配備されたこともあり、その情報機器を活かした「オンラインによる中高連携」の実現に向けて助言をいただいた。災害時における避難所運営を検討する方法の検討をする際にも、情報機器を活用した支援の提案がなされた。
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	情報機器を活用し、オンラインツールを用いることで遠隔地でも課題探究型学習の実現可能性が見えた。また、グループワークも厳しい中で、アドバイザーによる問いを変えていただくことで、これまでとは異なる形ながらも「防災」について深く学ぶ場となることが確信できた。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 具体的な進め方、この事業の目指す方向性、情報機器の活用手法について中学校・高等学校の教員が足並みをそろえることができた。

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にないが、今後オンラインツールを実施していく中で多少の修正は必要かもしれない。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 まだ、事業の前段階のため実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	両校の生徒が取り組む「地域をテーマとした課題探究型学習の成果発表会」において、発表内容の質的な変化を期待する。また、本事業から成長した生徒が、地域住民への啓発活動を進め、情報化や防災についての意識の向上が期待できる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

